



YOSHU サロン マンスリーコンサート Vol.109

上々木美穂 & 春木浩子の「絵本の調べ」 ～朗読とハープのハーモニー～

日 時： 2015 年 **3 月 19 日** (木) 開 演： **19:00** (開場 18:30)

会 場： YOSHU ホール 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2 階

◆ 会 費 ◆ 全自由席 (軽食&ドリンク付) **3000 円**
～ ご予約承ります。下記にてお申込みくださいませ ～

◇ program ◇

絵本「ピーターラビットのおはなし」
「あほろくのかわだいこ」 などを

スコットランド民謡や日本の民謡風の曲にのせて・・・

◇ profile ◇

佐々木 美穂 (ささき みほ)

阪神間のテレビ・ラジオ局等でアナウンサーの仕事を経て現在フリーに。
その一方で、ナレーションの仕事をきっかけに朗読を始める。
第4回国際芸術連盟「朗読コンクール」奨励賞受賞。各地で朗読のステージに出演。
独唱・合唱、オーケストラや和楽器など、音楽と朗読とのジョイントコンサートにも多数出演している。
2001 年から、メゾソプラノとの共演『独唱と朗読で綴る』コンサートシリーズを展開。
日本語の美しさにこだわったこのコンサートは、産経新聞に紹介され、大きな反響を呼んだ。
また帝国ホテル大阪主催「栗山昌良のオペラノート」シリーズでは、第一回からナレーターを担当。
国際芸術連盟朗読会員。



春木 浩子 (はるき ひろこ)

大阪音楽大学、および同大学院了。
海川佳代子、Jモルナール、吉野篤子の各氏に師事。
大阪音楽大学教育助手を経て現在はフリーの演奏家。
トークをまじえたコンサートを各地で行うほか、丹波の森国際音楽祭、倉敷音楽祭に出演。
大阪フィルハーモニー交響楽団、テレマン室内管弦楽団等とコンチェルトを共演。
大阪交響楽団、日本センチュリー交響楽団、テレマン室内管弦楽団、
オペラハウス管弦楽団関西フィルハーモニー管弦楽団、
名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、九州交響楽団等の客演奏者。
また、フェリーチェ音楽院、朝日カルチャーセンター講師を務める。
ルネサンス音楽から現代音楽まで演奏するアンサンブルアメニティのメンバー。
日本ハープ協会、西宮音楽協会会員。



◆◆ 今後の予定 ◆◆

Valentine Concert 2015 年 2 月 14 日 (土) 14:00～ 藤原功次郎 (トロンボーン)
ワークショップ シリーズ 2015 年 2 月 28 日 (土) 10:30～ 手作りミニ講習
Spring Concert 2015 年 3 月 29 日 (日) 14:00～ ヘンゼルとグレーテル 他
Vol. 110 2015 年 4 月 16 日 (木) 19:00～ 藤岡扶美 (手話パフォーマンス)

◆チケットのお問合せ・お申込みは下記までお願い致します。

YOSHU ホール

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2 階

TEL 06-6261-7827 携帯 090-8200-6294

FAX 06-6261-7828

MAIL yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp

HP <http://www.yoshuhall.info>



2015年3月のマンスリーコンサート

未年の春3月…の響きは、モコモコのイメージがして、より暖かく優しく感じますが、3月のマンスリーコンサートはそんな雰囲気ぴったりの公演です。
ハープと朗読の出会いは、麗らかな春を思わせるようでワクワクします。
お話もハープの音色も、ホールの木の香りとマッチングすることでしょう。

ご予約はお早目に！

～出演者より～

絵本というと子どもの為のもの、というイメージでしょうか。
でも大人になってから、あらためて読むと、新しい発見や感動があるものです。
今回は、言葉と音楽だけで、絵本の「絵」は見ていただくことはできませんが、
ハープと語りの調和によって、皆様のそれぞれの絵を心に描いていただければと思います。

1部は、朝ドラ「マッサン」の人気にちなんで、スコットランドの作品を。
2部は、東北の3.11の月でもあり、被災された方の心に寄り添えるような日本の作品をお届けします。

語るように奏で、奏でるように語る・・・そんなひとときをお楽しみください。

～ 春木浩子・佐々木美穂 ～

～事務局より～

佐々木美穂さんはラジオの人気パーソナリティでもあります。力を注いでおられる朗読だけでなく、その幅広いご活躍はたいへん高評価を受けておられます。

「共演では春木浩子さんのハープとのセッションがとっても心地よい」と仰います。
お二人のステージは個々に拝聴していますが、このたびの共演！協演！饗演は初めて！
とっても楽しみです。とはいえ、4日後は「春分の日」です。
春分の日は偲ぶ日だけでなく「自然を讃え生物を慈しむ日」でもあります。
お彼岸期間に入った19日、琴線に触れる朗読とハープの音色で、
心穏やかなひとときを過ごしていただけると幸いです。
ご来場をお待ちしております。

